

第3次花巻市環境基本計画(案)

【計画期間：令和6年度～令和13年度】



第1章 計画の基本的事項

地球温暖化の進行、その影響による気象災害の頻発化や激甚化、生物多様性の損失、海洋プラスチックごみによる海洋汚染や生態系への悪影響など、地球規模での環境問題が顕在化しています。
このような背景を踏まえ、市民・事業者・市が共通意識を持ちながら、一体となって環境への取組を推進し、本市の豊かな自然や安全な暮らしを守るため、「第3次花巻市環境基本計画」を策定します。

第2章 環境の現状と課題

- ・循環型社会の形成に向けて、3Rによるごみの減量化や資源化に取り組むとともに、不法投棄の防止対策が必要です。
- ・省エネルギー活動を一層推進しながら、自然環境と調和した再生可能エネルギーの導入を検討していくことが必要です。
- ・生物多様性や里地・里山の保全等に取り組むとともに、自然環境の保全に関する啓発活動が必要です。
- ・悪臭対策、水質や騒音等の測定による実態把握等を継続して実施していくことが必要です。
- ・花いっぱい運動や清掃活動、空き家対策等による良好な景観の保全に取り組むことが必要です。
- ・市民・事業者・市が一体となって環境問題に取り組む環境づくりを推進していくことが必要です。

第3章 望ましい環境像と基本目標

1 望ましい環境像

市民、事業者、市がそれぞれの役割を主体的に果たし、協力・連携しながら、豊かな自然の中で、豊かな心を育み、安心して潤いのある暮らしを続けられる「花巻市」を次世代へつないでいくため、「**自然と人の営みが調和した豊かな環境と文化のまちを未来へつなぐ**」を望ましい環境像として掲げます。

2 統合的な視点による環境施策の推進

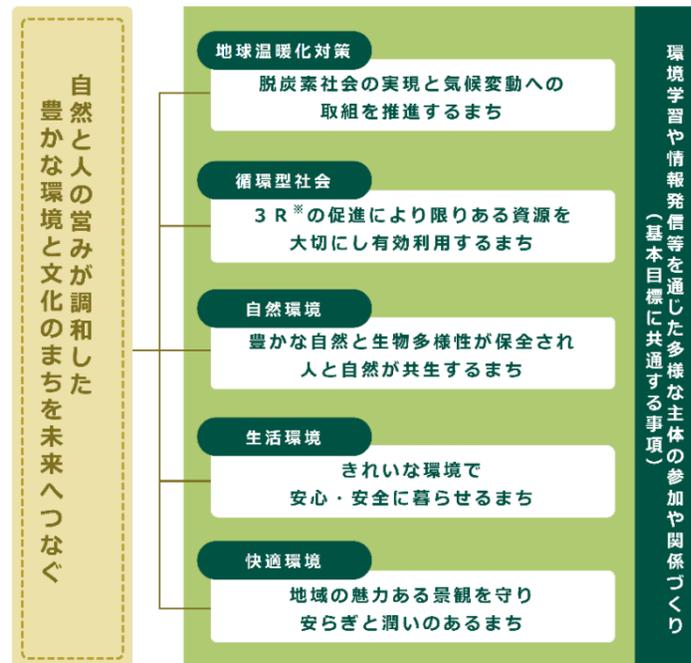
持続可能なまちづくりを進めていくため、各分野の取組が相互に深く関連し合っていることを踏まえ、環境・社会・経済の統合的な視点で環境施策を推進していくことが必要です。

3 基本目標

望ましい環境像の実現に向けて、限られた人的資源や財源等を有効活用しながら効率的に環境施策に取り組んでいくため、5つの施策分野ごとに基本目標を設定します。

望ましい環境像

基本目標



<SDGsと本計画の主な環境施策の関連性>

すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに
<ul style="list-style-type: none"> ・大気環境の保全 ・水環境の保全 ・騒音・振動対策 ・悪臭防止対策 ・化学物質対策 ・放射性物質対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育・学習の推進 ・自然とのふれあいの推進
安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに
<ul style="list-style-type: none"> ・水環境の保全 ・化学物質対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用の効率化 ・再生可能エネルギーの導入や活用の推進
働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう
<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用の効率化 ・再生可能エネルギーの導入や活用の推進 ・家庭ごみの排出量削減と循環の仕組みづくり ・事業ごみの排出量削減の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーの導入や活用の推進 ・家庭ごみの排出量削減と循環の仕組みづくり ・事業ごみの排出量削減の推進
住み続けられるまちづくりを	つくる責任 つかう責任
<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用の効率化 ・再生可能エネルギーの導入や活用の推進 ・美化活動 ・身近な景観の保全・形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみの排出量削減と循環の仕組みづくり ・事業ごみの排出量削減の推進 ・不法投棄の防止
気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう
<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用の効率化 ・再生可能エネルギーの導入や活用の推進 ・里地・里山の保全 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみの排出量削減と循環の仕組みづくり ・事業ごみの排出量削減の推進 ・不法投棄の防止
陸の豊かさを守ろう	パートナーシップで目標を達成しよう
<ul style="list-style-type: none"> ・恵まれた自然環境と生物多様性の保全 ・里地・里山の保全 ・自然とのふれあいの推進 ・不法投棄の防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発活動 ・自然とのふれあいの推進 ・環境情報の発信

第4章 施策の展開

基本目標	主な取組	成果指標	基準値 令和4年度	目標値 令和13年度
地球温暖化対策 「脱炭素社会の実現と気候変動への取組を推進するまち」※	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用の効率化 ・再生可能エネルギーの導入・活用の推進 ・省エネルギー活動の推進 ・啓発活動 	環境にやさしい取組を行っている市民の割合（市民アンケート）	57.0%	70.0%
		再生可能エネルギー発電設備導入容量	95,271 kW	109,968 kW
※環境基本計画の別冊として、「 花巻市地球温暖化対策実行計画（区域施策編） 」を策定			CO₂排出量の削減目標 排出量・削減率	(平成25年度) 83.9万t-CO ₂ (令和12年度) 39.0万t-CO ₂ 53%削減
循環型社会 「3Rの促進により限りある資源を大切に有効利用するまち」	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭系ごみの減量と資源循環の仕組みづくり ・事業系ごみの減量の推進 ・不法投棄の防止 ・啓発活動 	市民1人1日当たりの一般廃棄物排出量（家庭系）	576 g/日	547 g/日
		市内全事業所の一般廃棄物排出量	10,691 t/年	9,745 t/年
		一般廃棄物のリサイクル率（家庭系）	27.1%	27.1%
自然環境 「豊かな自然と生物多様性が保全され人と自然が共生するまち」	<ul style="list-style-type: none"> ・里地・里山の保全 ・恵まれた自然環境と生物多様性の保全 ・自然とのふれあいの推進 	里山整備活動面積	1,740 ha/年	3,500 ha/年
		再造林率（針葉樹）	23.3%	31.0%
		植林などの森林保護活動イベント参加者数	137人	200人
		自然環境を守るための行動を実際に行っている市民の割合（市民アンケート）	59.7%	80.0%
		大気汚染物質（NO ₂ 、SO ₂ 、SPM）の環境基準達成率	100%	100%
生活環境 「きれいな環境で安心・安全に暮らせるまち」	<ul style="list-style-type: none"> ・大気環境の保全 ・水環境の保全 ・騒音・振動対策 ・悪臭防止対策 ・化学物質対策 ・放射性物質対策 	環境基準の類型指定河川（北上川、葛丸川、稗貫川、添市川、瀬川、豊沢川、猿ヶ石川）の水質（BOD）の環境基準達成率	100%	100%
		定点観測による一般環境騒音の環境基準達成率	90.9%	100%
		悪臭モニターの年間感知件数	870件	450件以下
		汚水処理設備整備率	91.1%	95.0%
		水洗化人口割合	82.4%	87.0%以上
		花壇等実践者登録件数	338件	350件
		地域の中で花による美化が進められていると感じる市民の割合（市民アンケート）	50.0%	70.0%
住んでいる地域の美化活動に参加している市民の割合（市民アンケート）	54.7%	70.0%		
共通する事項 「環境学習や情報発信等を通じた多様な主体の参加や関係づくり」	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育・学習の推進 ・環境情報の発信 	環境マイスターを派遣した研修会等の参加者数	830人	1,240人

第5章 計画の推進

1 推進体制の整備

市を含めた全ての主体がそれぞれの役割を理解し行動できるよう協力・連携を図ります。

2 計画の進行管理

PDCA サイクルにより進捗状況を毎年検証し、必要に応じて見直しを行うことにより適切な進行管理を行います。

3 年次報告書の作成と報告

本計画に基づいて市が講じた施策の実施状況を取りまとめて、年次報告書（環境報告書）を作成します。

